

## 計画の概要

- 石油コンビナート等災害防止法に基づく法定計画で、石油コンビナート等特別防災区域（都の場合「東京国際空港地区」）に係る災害の発生及び拡大の防止を図るもの

## 修正の背景・目的

- 航空燃料の供給事業者である三愛オブリ株式会社が、燃料を貯蔵する石油タンク4基を既設タンクとは異なる場所に増設予定
- 増設タンクに係る防災アセスメント（災害想定）を実施し、災害予防・応急対策等を計画へ反映
- 既設タンクについても災害想定の基本データを更新し、特別防災区域全体について評価を行い、計画へ反映



増設タンク  
(直径25m×高さ23m  
容量9,000 kL/基)



既設タンク(10基)

## 災害想定の結果

- 増設タンクについて、既設タンクと同等以上の防災対策が必要
- 煙が周辺地域へ拡散した場合の避難誘導方法等の検討が必要

## 主な修正ポイント

第2部  
災害想定の変更

- 平常時、地震時、高潮、大規模事故における評価の実施結果を反映（増設タンク、既設タンク）
- 煙の影響評価の追加実施結果を反映

第3部～第5部  
災害対策の変更

- 増設タンクについても既設タンクと同等の防災対策（予防・応急・復旧対策）を実施
- 煙に係る対応（状況に応じた屋内避難等の呼びかけ）を追加

## 時点更新

- 組織名等の変更（生活文化スポーツ局→生活文化局、東日本電信電話株式会社→NTT東日本株式会社 など）
- 各種データ更新（特定事業所における危険物取扱数量、各機関における防災資機材数量 など）

## 今後の予定

令和8年5月19日(火) 素案公表・パブリックコメント開始 → 令和8年7月 防災本部会議で決定・成案公表